

第 50 回 X 線材料強度に関する討論会

テーマ「耐熱材料および遮熱コーティング材の現状と課題」

開催日	平成 25 年 12 月 6 日 (金)
-----	----------------------

主催 日本材料学会
協賛 応用物理学会, 自動車技術会, 精密工学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本航空宇宙学会, 日本材料強度学会, 日本セラミックス協会, 日本船舶海洋工学会, 日本塑性加工学会, 日本鉄鋼協会, 日本電子材料技術協会, 日本ばね学会, 日本非破壊検査協会, 日本複合材料学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 溶接学会 (予定)

期日 平成 25 年 12 月 6 日 (金)
会場 日本材料学会 3F 会議室
(〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101)
URL : <http://www.jsms.jp/>

趣旨 近年、各種エネルギープラントでは、燃焼ガス温度の高温化による高効率化を進めており、そのような高温環境下において健全性や信頼性を確保するため、より高性能な耐熱材料や遮熱コーティング材の開発が必要不可欠となっています。また、このような技術開発には部材の状態をより正確に評価することが重要であり、そのための取り組みが多方面にて進められています。

本討論会では、企業や大学などの第一線で活躍中の方々に、耐熱材料および遮熱コーティング材の技術開発に関する動向について話題提供をいただくとともに、これらの損傷評価、健全性・信頼性評価に関する現状と課題について討論を行います。多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

- 9:50- 10:00 開会挨拶
X 線材料強度部門委員会総括幹事 八代浩二
- 10:00- 11:45 【遮熱コーティングの損傷評価】
<座長：王 昀 (日立製作所)>
1. 実燃焼模擬雰囲気下に於ける遮熱コーティング試験片の破損挙動
○岡崎正和 (長岡技術科学大学), 山岸郷志
2. 3D-EBSD 法による遮熱コーティングの 3 次元微視組織評価と表面分析による損傷評価
○來海博央 (名城大)
藤井琢士 (トヨタ自動車), 藤山一成, 内村将大
3. 遮熱コーティングの各種試験方法の標準化
○高橋 智 (首都大学東京)
- 11:45- 12:55 <昼食休憩>
- 12:55- 14:30 【近年の遮熱コーティング技術】
<座長：松英達也 (新居浜高専)>
4. 遮熱コーティング技術の開発
○松本 一秀 (物質・材料研究機構)

5. 近年のガスタービンに適用されている遮熱コーティングシステム
霞 総司 (三菱重工), 高橋孝二, ○栗村隆之
妻鹿雅彦, 鳥越泰治, 成田淳
6. 先進超々臨界圧蒸気タービンシステムにおける遮熱コーティング技術の開発

○和田国彦 (東芝), 窪谷 悟

14:30- 14:45 <休憩>

14:45- 15:55 【耐熱材料の非破壊検査】

<座長：伊藤登史政 (デンソー)>

7. ガスタービン用遮熱コーティングの非破壊検査技術

○藤井智晴 (電力中央研究所), 尾関高行, 福地哲生
岡田満利, 酒井英司, 森田 聡

8. 単結晶 Ni 基超合金の X 線を用いた非破壊評価

○近藤 義宏 (防衛大), 三浦 信祐

村田 純教 (名古屋大), 菖蒲 敬久 (原子力機構)

15:55- 16:20 【総合討論】

テーマ：耐熱材料および遮熱コーティング材の現状と課題

<司会：町屋修太郎 (大同大学)>

16:20 閉会挨拶

X 線材料強度部門委員会委員長 柴野純一

なお、本討論会のプログラムについては、X 線材料強度部門委員会ホームページ <http://x-ray.jsms.jp/> にも掲載されておりますので併せてご参照下さい。

参加登録 当日会場で受け付けます。

参加費 会員(協賛学協会員含む)：6,000 円 (講演論文集含む)

学生会員(協賛学協会員含む)：無料 (講演論文集含まず)

非会員：10,000 円 (講演論文集含む)

学生非会員：2,000 円 (講演論文集含む)

講演論文集 当日参加登録した学生会員は 1,000 円。

講演論文集のみ希望の場合は、代金 (日本材料学会 会員：6,000 円, 非会員 8,000 円) に送料 500 円を添えて、以下へお申し込みください。討論会終了後に発送いたします。なお、残部がない場合もありますので、予めご確認の上、お申し込み下さい。

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101

日本材料学会

TEL : 075-761-5321 FAX : 075-761-5325